

学校法人 東筑紫学園

リハビリの歴史たどる記念館を開設

学校法人東筑紫学園は、北九州市小倉南区に「日本リハビリテーション発祥地記念館・九州リハビリテーション大学校記念館」を開館した。今月22日には記念式典が開かれ、200名を超える関係者でにぎわった。

記念館が造られたのは、2011年に移転した九州労災病院の跡地で、日本にリハビリテーションの概念を広めた「発祥地」と言われている。また、同病院の隣にはかつて九州リハビリテーション大学校（九州栄養福祉大学リハビリテーション学部・大学院の前身）があり、多くの理学療法士や作業療法士を世に送り出してきた。

記念館ではこれまで使用されてきた医療器具やリハビリ設備、歴史的資料などを展示し、一般公開している。

